

# 学び舎通信2 一步前へ

尾張旭市立旭中学校  
2年学年だより  
第5号  
平成30年6月22日



## 野外活動で学んだこと、忘れてほしくないこと

野外活動が終わって1か月が過ぎました。みなさんも出発直前には毎日天気予報を気にしていたと思います。2泊3日の活動は、天候に左右されることが多く、計画通りにプログラムを行うことができませんでした。しかし、度重なる予定の変更にも、みなさんはしっかりとついてきてくれました。ほとんどの人がしおりを見て行動することができていました。海での活動がなくなってしまったことはとても残念でしたが、みなさんの成長ぶりを改めて感じました。「ごみがまったく落ちていなかった。こんな学年は初めて」と佐藤先生から褒めていただいた昼食。海浜自然センターの中でのみなさんの様子を見ていても、どの人も利用の仕方が良かったと感じました。トビーホールで行われたドッジボール大会では、女子に対する男子の優しい配慮を投げる球に感じることもできたし、百人一首大会では回を重ねるたびに身を乗り出して一枚でも多く取ろうと奮闘している姿を見ることができました。

ファイヤータイムでは、風の影響から海際から場所を変更。ファイヤー実行委員のてきぱきとした動き。炎舞隊の炎舞のきらめきは、みなさんの記憶にも残るものだったのではないのでしょうか。

天候に恵まれなかった野外活動の最終日には、ようやく満点の晴天が顔を出しました。砂浜からつどいの広場を見上げて撮った写真の笑顔がみなさんの2泊3日の姿を表していると思います。



しかし、苦言を2つ。1つは、持ち主のわからなくなった大量のペットボトルについて。ハイキング中にうっかり落としたことに気付かなかったのでしょうか。誰の物かわからないペットボトルを捨ててくれた友だち、先生がいます。山でゴミを落としていくことはあってはなりません。あの富士山でも、登山客が落としてしまったり大量のペットボトルが問題になっているようです。拾えないところに落ちてしまったり仕方ないかもしれませんが、うっかり落とさないように注意を払ってほしかったです。

もう一つは、忘れ物について。片方だけの靴下、傘袋…。学年スペースに置いたところ、持ち主の元へ戻ったものもありましたが、まだたくさんの忘れ物が残っています。

時計や傘、パーカーやジーンズなどに心当たりがあったら、担任の先生に一言伝え、確認してください。来年の修学旅行では、こういった忘れ物が極力出ないように、名前を書く、イニシャルを入れるなど、自分のものだとわかるようにしておいてください。

なお、野外活動の写真については、後日、業者からインターネットを通じた販売があります。購入手続きの日程については、学年通信で連絡します。

## まとめの学習～鑑賞会で見たものを次に生かそう

先週水曜日の総合の授業で、活動をまとめたレポートの鑑賞会を行いました。教室に顔を出すと、「〇〇さんのがすごかった」「あんなに描けてうらやましい」という声を聞きました。ただ字を並べるだけでなく、限られたスペースにどう表現するか。他の人の作品を見ることで、得たことは多かったと思います。見て学んだこと、読んで感じたことを次の作品づくりに生かしていきましょう。



## 再びの職場体験～成長した姿で

10月18日（木）、19日（金）に職場体験が実施されます。自分の将来について、より身近に考えられるということから、今年度より2年生で行います。みなさんにとっては、二度目の職場体験です。担当の光成先生、金原先生が準備を進めています。今後のことについては、決まり次第連絡していきます。

昨年度よりも成長した姿で、各事業所への体験に臨んでほしいと願っています。  
【文責：水野 千広】

【お茶だけでなくスポーツドリンクも学校へ持参しても良いです】

最近、温度や湿度の変化が急激になってきました。梅雨から始まる夏場の暑い時期には、生徒は、「かくれ脱水」になっているか、なりやすい状況にあります。これまで休日の部活動の活動日に限り、スポーツドリンクの持参を認めてきましたが、5月15日～10月15日までの期間、平日、休日、部活動の有無を問わず、スポーツドリンクを持参しても良いとします。

なお、スポーツドリンクを持参できる期間については、天候等を考慮し、変更する場合があります。